

工事名：(仮称) 新築工事

型:

画書

<https://www.sekouya.com>

会社

現場代理人  
監理技術者

# 目 次

- 1 . 一般事項
  - 1 ) 総則
    - a . 適用範囲
    - b . 適用図書
    - c . 参考図書
    - c . 疑義、変更
  - 2 ) 施工体制
    - a . 施工体制
    - b . 型枠加工場
    - c . 型枠用機材センター
  - 3 ) 型枠工事概要
    - a . 型枠工事工期
    - b . 施工数量
    - c . 型枠用資機材の規格
- 2 . 型枠材料
  - 1 ) 型枠用合板の種類
  - 2 ) 各種使用材料
  - 3 ) 型枠材料保管場所
- 3 . 施工
  - 1 ) 基本事項
  - 2 ) 加工
  - 3 ) 型枠材の転用計画
  - 4 ) 外部及び水廻りの打ち結
  - 5 ) 関連業者との取合い
  - 4 ) 型枠の組立て
  - 5 ) 型枠の取り外し
  - 6 ) その他
  - 7 ) 記録写真
- 4 . 安全管理および公害防止
- 5 . 添付資料一覧

<https://www.sekouya.com>



2) 施工体制

a. 施工体制

元請 建設株式会社	現場代理人	
	監	
	工	
	型	

型枠工事 施工業者	会社名	工業株式会社
	代表者	
	担当者	
	TEL	7899
	主任技術者	(安全衛生責任者)
	型枠大工職	第 0000 号
	型枠支保工 等作業員	第 0000 号
	1 級型枠放 玉掛け技能	第 0000 号
	玉掛け特別	(1t 以上) 第 0000 号
	解体班職	(1t 未満) 第 0000 号

b. 型枠加工場

場所	
責任者	
電話	
FAX	

c. 型枠用機材センター

名称	
所在地	
担当者	

https://www.sekouya.com

3) 型枠工事概要

a. 型枠工事工期平成 年 月 20日 ~ 平成 年 月 31日

		月	月
PH			
5階			
4階			
3階			
2階			
1階			
土間			
基礎			
ラップル 捨てコン			

b. 施工数量

種類	備考
普通型枠	部分 C 種
	部分 C 種
	部分 C 種スラブ・梁型枠
打放型枠	部分 EV ピット内
	部分 B 種
水切り目地棒	ン材
打ち継ぎ目地棒	ン材
耐震スリット目地	エステル発砲体 + ファイバーボード耐
打ち継ぎ止水材	40111 不加工硫ブチルゴム + 水膨張性ブチルゴム

c . 型枠用資機材の規格

部位	名称	仕様・規格
せき板	合板 広葉樹合板 複合版 針葉樹合板	コンクリート用型枠合板の材質選定については「 枠材の転用計画」に基づき決定する。
端太材 補助材	単管パイプ 端太角 棧木	
緊結材	セパレーター フォームタイ 根絡みクラン	5/16
支保工	パイプサポー  根太、大引き	48.6t=2.4 60.5t=2.3 48.6t=2.5
金物類	梁受金物 ターンバック チェーン クランプ 面木 目地棒 スリット	用 0、15 及び発砲材 r=20 発砲材 発砲体 + セラミックファイバーボード
はく離剤	油性型	植物系油類

<https://www.sekouya.com>

## 2. 型枠材料

### 1) 型枠用合板の種類

種別	種類	数量 <sup>m<sup>2</sup></sup>
一般部	コンクリ 品)	9999
打放部	コンクリ 日本農	3333
打放部	コンクリ 日本農 品	2222

### 2) 各種使用材料

種別	規格・寸法	メーカー
1 合板せき板 (普通合板)	JASB-C	セイホク(株)
2 合板せき板 (塗装合板)	JAS 表面加工品	セイホク(株)
3 型枠緊張材	W5/16	丸井産業(株)
4 コーン	W5/16	丸井産業(株)
5 締め付け金物		丸井産業(株)
6 面木	面幅 20	丸井産業(株)
7 目地棒	W20 W50	丸井産業(株)
8 耐震スリット	W50	丸井産業(株)

### 3) 型枠材料保管場所

場内 箇所付近を区画して型  
詳細は仮設計画図による。

<https://www.sekouya.com>

### 3. 施工

#### 1) 基本事項

##### a. 工法

工法の選定については、  
特殊工法を採用する場合

者と協議の上、選定することとする。  
る。

##### b. 躯体施工図

工程に合わせ順次作成し、

施工する。

##### c. 支保工組立図及び構造計算書

- ・型枠の支保工高さが 3.5m  
で定める「機械等設置届  
また、3.5mを超えない場合

支保工計算書を作成し、労働安全衛生法  
提出する。  
算し、安全が確認出来るよう計画する。

#### 2) 加工

##### a. 型枠材の加工場所

型枠材の加工は、協力業者  
現場加工の場所は仮設計画

加工場と当現場の双方にて行う。

##### b. 型枠加工用機器

機器名	
定置式丸のこ盤	100V
携帯丸鋸	100V
電気ドリル	100V

台数	メーカー
2台	日立工機
8台	マキタ
8台	マキタ

##### c. 加工要領

加工は施工図を正確に理解し  
コンクリート精度、組立精度  
切断、穴あけにあたっては、  
さくれを出さないようにす

立図、原寸図を作成し加工する。  
寸法を決定する。  
5合板面より行い、コンクリート面にさ

##### d. 検査

出荷前に抜取りで、スケールによる寸法検査は自主検査とし、各担当者が行う。  
目視により、壊れ、著しい汚れ等の検査を行う。

<https://www.sekouya.com>

e . 現場搬入

輸送計画

- ・ 現場の受入状況による車両選定。
- ・ 積載

道路交通法等の法規、通行  
積込みから荷卸しまでの時

現場受入状況により積載方法を決定する。  
形等が生じない積載方法とする。

荷降ろし、仮置き

- ・ 受入検査  
職長による目視等の自主精
- ・ 荷卸しは、現場の受入状  
の利用とする。
- ・ 仮置き場所は、仮設計画

者と事前協議の上、手降ろし、揚重機等

f . 揚重

揚重機

採用	名称
	タワークレーン
	移動式クレーン
	ホイストクレーン
	電動ウィンチ
	ロングスパンエレベーター
	人荷用エレベーター

仕様・規格
5 t 級ラフタークレーン

揚重要領

- ・ 吊り荷は必ず荷重確認を行
- ・ 玉掛け作業は、必ず有資格
- ・ 必ずワイヤーロープで2点
- ・ 複数の部材を揚重する際は  
(結束線による緊結、吊り結

る。

等によりまとめる。

具体的な揚重方法は、作

による

<https://www.sekouya.com>

### 3) 型枠材の転用計画

一般構造物における型枠材料は、JAS コンクリート型枠用合板 B - C の転用材を用い設計図書及び表面の仕上げを考慮し、下記の転用計画に基づき選定する。

種別	表面の仕上がり程度	転用計画回数	使用する箇所
A種	目違い、不陸等の極少ない良好な面とする 平坦さ：3mにつき7以下	3回程度 .. 2回程度	化粧打放仕上面 直塗装仕上面
B種	目違い、不陸等の少ない良好な面とし、グラダー掛け等により平坦調整されたもの 平坦さ：3mにつき10以下	7回程度 合板... 1回 .. 4回程度	吹付タイル面 クロス貼面（要補修） 倉庫等 直タイル貼り
C種	打ち放しのままで、目払いを行ったもの 平坦さ：1mにつき10mm以下	合板... 4回 .. 7回程度	基礎・梁スラブ タイル（塗り下） GL等フカシ仕上げ面

針葉樹及び複合合板は、型枠材としてA種に1回のみ利用できる。

### 4) 外部及び水廻りの打ち継ぎ部

本工事において、水廻り影響を受ける。配管ピットでは、地下水の浸入防止を図るため、配管ピットについてはスラブ上の打ち継ぎ部（別図参照）にて、型枠工事とし

### 5) 関連業者との取合い

他業者と関連する場合は躯体図に反映し、別途設備業者等施工のスリーブ等について取合いを行う。

https://www.sekouya.com

コンクリート打設迄の期間が短い場合のみ（吹付等）

配管ピット部及び屋上 PH が考慮され、配管ピット部を同時打設し、一体とすることで地下水の浸入防止を図る等の処置をしない。また、屋上 PH については別途防水する（別途防水工事施工計画参照）

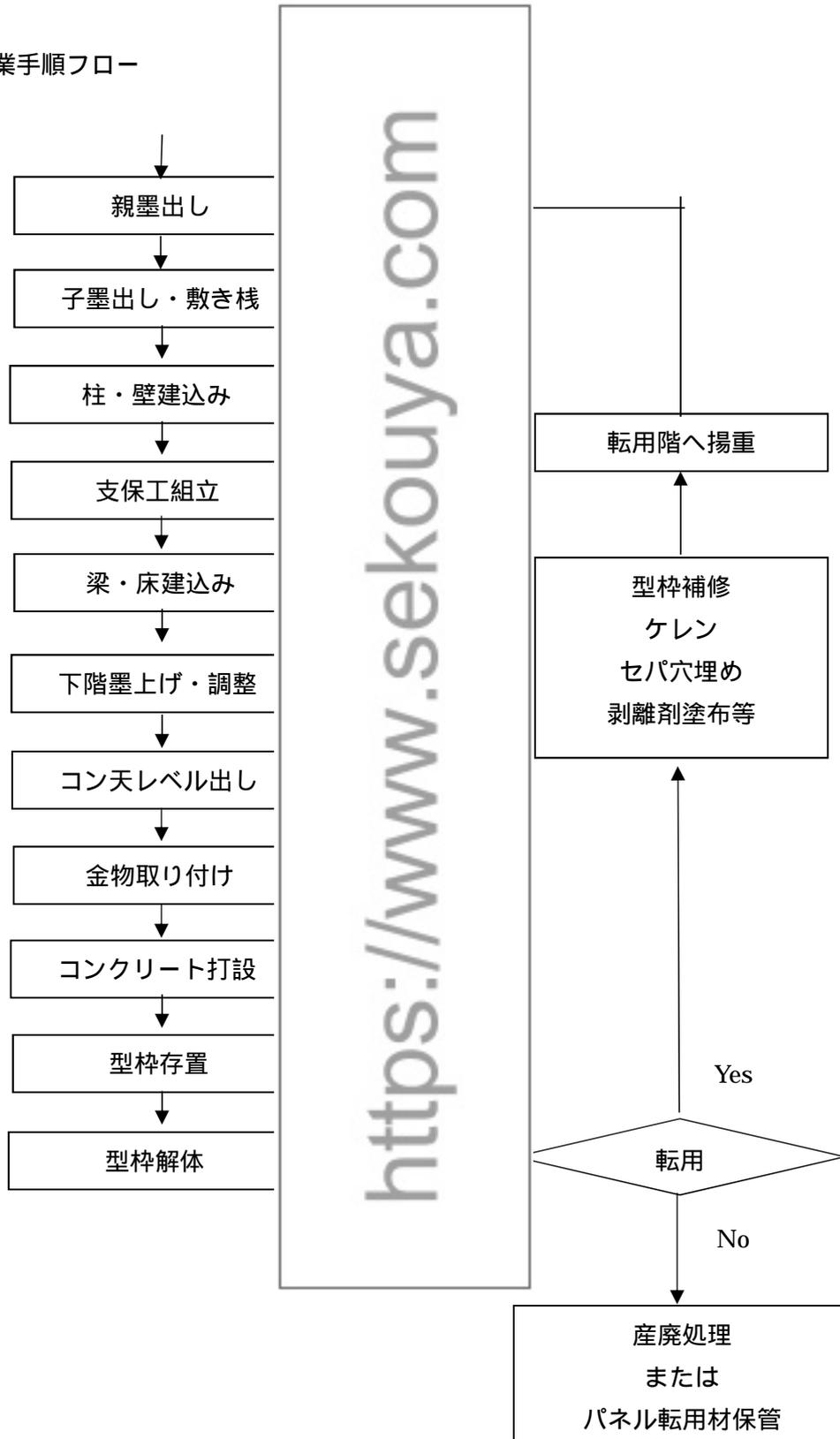
躯体図に反映し、躯体図に反映する。また、別途設備業者等施工のスリーブ等について取合いを行い、躯体図に反映する。また、別途設備業者等施工のスリーブ等について取合いを行い、躯体図に反映する。また、別途設備業者等施工のスリーブ等について取合いを行う。

#### 4) 型枠の組立て

##### a. 主要墨の確認

基準墨と立て入れ墨の寸法を計測し、確認する。また、誤差は **2mm** 以内を正とし、監督職員の検査を受ける。

##### b. 作業手順フロー



c . 作業手順の詳細



d . 組立

地墨にあわせ、壁・柱を垂直に建て込む。組立順序は下記の通りとする。

柱 内部壁 梁 スラブ 外部壁 庇

梁型枠は先行して地組みしておき、クレーンにて吊り込む。

支保工は労働基準監督署に届出を済ませ、組み立てる。

締め付け金物、鋼管、チボリ等は、打設前に再度確認を行う。

e . 型枠組立の精度及び計測方法

一階躯体型枠組立時における。

部材断面

返し型枠の施工前に、セ

建て入れ

柱組立完了時、柱全数 X、

部の差を計測する。(平面

通り

柱建て入れ直し終了後、

(平面において、東西を)

階高

柱型枠組立時、建物各コ

確認する。また、監督職員の検査を受け

毎に高さ方向に 3箇所計測する。

計測は下げ振りをを用い、柱の丁部と脚  
南北を Y )

いて各通り毎に X、Y 方向を計測する。

5 ) 型枠の取り外し

a . せき板の取り外し及び支柱の

b . 型枠の存置期間

関係を経た以降に行う。

せき板の最小存置期間

	存置期間中の平均気温
コンクリートの材令による場合	15 以上
	5 以上
	0 以上
コンクリートの圧縮強度による場合	

基礎・梁側・柱・壁	
普通ポルトランドセメント混合セメント A 種	高炉セメント B 種
3 日	5 日
5 日	7 日
8 日	10 日

圧縮強度が 5N / mm<sup>2</sup> 以上となるまで。

https://www.sekouya.com

支柱の最小存置期間

	存置期間中の平均気温	スラブ下			梁下
		早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント混合セメント	高炉セメントB種	左記の全てのセメント
コンクリートの材令による場合	15 以上				28 日
	5 以上				
	0 以上				
コンクリートの圧縮強度による場合		) の 85% 以上であり承諾を得た後			設計基準強度 (FC) 以上であり、且つ監督員の承諾を得た後

c . 支柱の盛り変えは原則として行

6 ) その他

a . 緊張材にコーンを使用する  
緊張材にコーンを使用する  
支障の出る部分とする。

b . 型枠締め付け金物の頭処理  
型枠取り外し後、見え掛  
錆び止め塗料を塗布する。  
型枠緊張材にコーンを使  
タルを充填する。

c . インサート等の取付及び確認  
インサートは別途インサ  
を行い、重複・隠蔽を避  
コンクリート打設前に再

7 ) 記録写真

下記について撮影し記録する。

- ・ せき板の表示マーク
- ・ 墨出しの確認状況
- ・ 各部材の計測状況 ( 型枠寸法 )
- ・ コーン使用箇所の施工状況
- ・ 型枠締め付け金物の頭処理状況
- ・ 型枠組立精度の計測状況

https://www.sekouya.com

配管ピット内部等の金物が露出により

では、型枠締め付け金具の頭を除去し、  
錆止めペイント)  
を取り外して保水材又は防水材入りモル

る。なお、事前に各工種と打ち合わせ

#### 4. 安全管理および公害防止

労働安全衛生法、同規則及び当作業所安全衛生協議会の定めを守り、災害防止に努める。

##### 1) 墜落事故の防止

- ・脚立の適正使用
- ・保護具の徹底使用（ヘルメット、安全帯等）
- ・屋根勾配スラブ上に材料や工具を置く

##### 2) 電動工具での事故防止

- ・始業前点検
- ・安全装置の確認
- ・感電、漏電事故の防止（アース線、絶縁器具等）

##### 3) 安全活動及び教育

- ・作業開始前に職長を中心とした安全活動（作業手順、方法、合図、5S等）
- ・体操、朝礼、KYミーティング
- ・高齢者、年少者の作業内容の制限
- ・経験の浅い作業員への指導
- ・他職種との密な連絡

##### 4) 工程別安全チェックポイント

###### 加工時

- ・丸ノコカバーの取り付け
- ・保護具（めがね、手袋等）の着用
- ・火災防止（水バケツ、消火器）

###### 運搬時

- ・車両等の日常点検実施
- ・交通規制を厳守
- ・過積載の禁止
- ・一般市民、一般通行車両との接触防止

###### 荷降ろし・荷揚げ時

- ・玉掛は有資格者で行う
- ・周囲の確認、合図の徹底
- ・一本つりの禁止
- ・工具の点検（ワイヤーロープ・シャックル）

###### 組立時

- ・高所作業は安全帯を使用する
- ・脚立の適正使用
- ・飛来落下物の対策

<https://www.sekouya.com>

- ・作業通路の確保
- ・転等防止（柱・壁・梁・支保工）
- ・電動工具の点検
- ・型枠材料の点検（破損の有無等）
- ・コンクリート打設前の点検（支保工、締め付け）

解体時

- ・立ち入り禁止の表示と連絡
- ・材料を投げ落とさない
- ・作業手順の検討(解体順序)

<https://www.sekouya.com>

5 . 添付資料一覧

a . 資格者証等写し

b . 支保工組立図及び構造計算書

<https://www.sekouya.com>